

一 會社側ノ動靜

殘留職工ニシテ且後出勤スル者漸次減少シ僅ク二三
十名内外ヲ算スルノミナルカ依然執業セズ會社ニ希
終旅一貫放任ノ状態ヲ持續シ居リテ経営策上何等進展
ヲ見サルモノノ如シ

二 交渉経過

予定ノ如ク十七日會社ニ於テ労資代表ノ全見アリ會
社側ヨリ星野社長外三名爭議團側ヨリ得地宇藤石川
保徳外五名出席履ヲ折衝ヲ重シタルモ妥協ヲ見ズ再
會ヲ約シテ互別シタルカ翌十七日右爭議團代表等再
ヒ會ルヲ訪向星野常務外二名ト會見スル處アリ會社
側ノ最後案トシテ前回返主張セル五百圓支給ヲ撤回

ニ解雇手當トシテ二十日分其他特別手當トシテ全員
へ被解雇者七十二名ニ半等五日分ヲ増給ス(五百
六十四圓五十錢)ト述ヘタルニ此ニ對シ職工側ヨリ半數
ノ退職會社内情調査ヲ申込ニ拒絶セラレ互再決裁ヲ
見タリ

三 爭議團側ノ動靜

爭議團ニ於テハ十七日夜總務長欠會ヲ開テ高山久菊
外十五名出席協議ノ結果十八日未後解雇者別ニ大
會ヲ開催シテ態度ヲ決スルコト、シタルカ十八日午
後予定ノ通り支々大會ヲ開キタルニ持久戰ヲ主張ス
ル者多數ナリト為左ノ決議文ヲ作成會社ニ提出スル
ト共ニ新ニ青島町一八五番地ニ一戸ヲ借受ケ爭議